

# カメルーン★どうでしょう

2024年6月  
カメルーン通信 No.20  
JICA 海外協力隊  
出町 卓也

## Matières d'examen CEP.

Bonjour! カメルーンからでまちです。気付けばこの通信も20号になりました。それだけ長くこの国で生活していることを実感する反面、帰国が徐々に迫っていることも感じます。

先日、7月に帰任する先輩隊員が先生方に挨拶していました。そして、私にも「あなたはいつまでここにいるのか」と聞かれました。私の任期は10月までで、新年度は9月からです。実際に学校を訪れる時間は短いですが、有意義な時間になりたいと思います。



### ◇進級試験の科目について。

年度末が終わり、長期休暇に入るカメルーン…。と言いたいところですが、CM2(6年生)はCEPという進級試験に挑みます。この試験に合格することで、中学校に進級できます。2日間にわたり行われるこの試験、一体どんな科目があるのでしょうか。

1日目	時間	2日目	時間
フランス語(ディクテーション、質問)	60分	理科、保健・公衆衛生	60分
フランス語(読み取り、文法、語い)	60分	英語(ディクテーション)	20分
算数(計算)	20分	英語(読み取り)	40分
算数(文章問題)	90分	英語(文法、語い)	45分
一般知識(歴史、地理、公民、道徳)	60分	体育(書き取り)	30分
ICT	60分		

日本でいうところの国語がフランス語、とすると、5教科に加えて技術(ICT)や保健体育関係の試験まであるので、カメルーンの方がより多くの科目数がある、と言えそうです。

フランス語、英語、算数は複数項目に分けられます。フランス語のディクテーションでは、片面が白紙、裏面に設問が載っている解答用紙が配布されます。試験の開始後、担当の先生が読み上げる問題文(50語程度)を聞き取って表の白紙に書き、その文を読んで裏の設問に答えなければいけません。日頃から子どもたちは特に力を入れてこのディクテーションを練習していますが、聞き取った語いを理解していること、フランス語特有の発音しないアルファベット、動詞の変化などに対応する必要があるため、とても難しいです。



**Instructions to candidates:**

In the sentences below, some words are missing. Listen attentively as they are read to you. Then fill in the blank spaces on your question paper. Each answer carries 1 mark.

1. My father will \_\_\_\_\_ to Edea \_\_\_\_\_.
2. She \_\_\_\_\_ yams and \_\_\_\_\_.
3. I wish to \_\_\_\_\_ a pair of \_\_\_\_\_.
4. The CM2 \_\_\_\_\_ are reading in their \_\_\_\_\_.
5. \_\_\_\_\_

穴埋めで出題される英語のディクテーション

一方、英語のディクテーションは文章の中にある空欄に当てはまる語を聞き取り書く問題なので、フランス語と比べてまだハードルが低く、答えやすくなっています。

算数の文章問題では、各設問で「計算式、解法の過程、結果」を書き記す必要があります。最も長い試験時間になっていることがうなずけますね。

社会は「一般知識」という科目です。建国に関する問題が多い歴史、国内の州都やアフリカ大陸の首都が頻出の地理などです。理科は化学や生物に関するもの以外に、健康に関する問題や病気への対処方法が

II. Ton cousin épargne 480.000 Frs par mois. Au terme de 25 mois, il veut s'acheter une villa de 8.550.000 Frs et un véhicule de 7.350.000 Frs  
Après avoir calculé le montant total de l'épargne, décompose le en ses différentes classe (centaines, dizaines et unités);  
Cette épargne permet-elle à votre père d'effectuer ses achats? Justifie ta réponse.

Solution	Résultats	Opérations

算数の文章問題。左から解法の過程、結果、計算式を書く枠

問われます。ICT は主に電子機器、スマホや Facebook、TikTok などの SNS、ワードやエクセルの名称や用途などが出題されます。体育はペーパーテストのみです。実技は別日に 50m 走を行います。

◇日本との違いを感じた試験の特徴。

①筆記用具

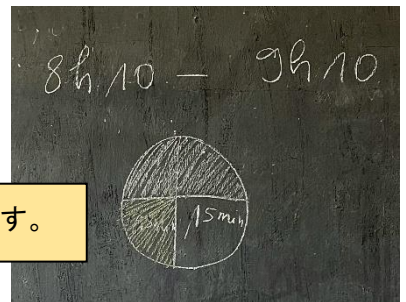
基本的に青ボールペンで解答します。鉛筆はコンパスを使う時のみ使用します。間違っ書いってしまうと、その分訂正が多くなってしまふので、一苦勞です。ミニ黒板とチョークはメモ帳や下敷き代わりに使っています。



試験に臨む筆記用具セット

②時間配分

見たところ半数以上の子どもたちは時間に余裕をもって終わってしまうようです。各教室には時計がなく、腕時計を持ち込む子どもも少ないです。そこで、残り時間を口頭や黒板に書くなどして、担当の先生が教えてくれます。

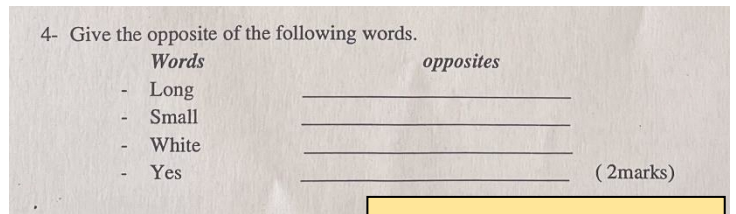


円を4分割して、残り時間を伝えます。

③点数配点

1問4点や6点という高配点な問題もあれば、1問0.5点という問題も。よって採点結果が12.5点という半端な点数になることもあります。

また、全ての教科が100点満点というわけではありません。フランス語のディクテーションが40点満点、算数の文章問題が50点満点、英語のディクテーションは10点満点…のように、教科ごとに100点に調整していません。



対義語4問で配点は2点つまり1問0.5点

ところで、試験対策のためCM2の教室に行くと、見慣れない顔の子どもが座っていることがあります。よく見るとCM1(5年生)の子どもたちで、飛び級で試験を受けます。合格すれば新年度から中学生。試験に合格しなければ留年ですが、逆に飛び級の合格もありうる。CEPは小学校の学業を修了できるレベルの学力があるか測る試験である、と改めて感じました。それでは、A bientôt!